

「術前中止薬に関連した入退院支援センターでの薬剤師業務の実態調査」へのご協力をお願い

山口県立総合医療センター薬剤部では臨床研究倫理委審査委員会の審査を受けて、院長の許可のもとで下記の研究を実施しております。内容を確認していただき、研究の対象に該当する可能性のある方で、本研究に情報が用いられることを希望されない場合には、下記の問い合わせ先までお申し出ください。

1. 研究の背景と目的

山口県立総合医療センターでは、手術において、術中・術後の出血予防のため入院前に抗血小板薬や抗凝固薬を中止する場合があります。その説明を薬剤師が入退院支援センターにおいて行っています。また、入退院支援センターからの薬剤情報などを入院前に確認し、抗血小板・抗凝固薬を服用していることが判明した際には、あらためて医師に問い合わせ確認を行っています。

今回、これまで入退院支援センターに関連して行ってきた薬剤師の活動内容を調査することで、今後の業務改善に役立てることを目的とします。

2. 研究対象者

2021 年 4 月から 2022 年 3 月までの期間に入退院支援センターを利用された患者さんを対象とします。

3. 研究の方法

中止薬の説明を担当した薬剤師による指導記録をエクセルファイルに入力し、分類、分析します。また、入退院支援センターからのお薬情報をもとにした問い合わせ記録についてもエクセルファイルに入力し、分類、分析します。

4. 臨床研究を実施することにより期待される利益および予想される不利益

本研究による直接的な利益は生じません。しかし、研究成果により今後業務改善され、将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。不利益に関しては、研究対象者に対して介入を伴うことがない既存情報を用いた研究であり、不利益は生じません。

5. 個人情報の取り扱い

利用する情報から個人を特定できる情報は削除します。また、研究結果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。

6. 同意と拒否

本研究の実施についての情報を山口県立総合医療センターのホームページに公開することにより、直接の説明や同意をいただく手続きに代えさせていただきます。対象者に含まれていると考えられ、本研究に同意をいただけない方は担当者までご連絡ください。

7. 担当者

施設名：山口県立総合医療センター（代表：0835-22-4411）

責任者：薬剤部 田中真理子